

富山県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和4年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	下新川郡 朝日町	4,565,314	EPN 4,560,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 2,550	亜鉛の水溶性化合物 1,716
2	富山市	3,300,107	トルエン 2,485,000	EPN 480,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 80,580
3	射水市	1,573,007	ニッケル化合物 1,382,850	セレン及びその化合物 78,000	バナジウム化合物 45,972
4	中新川郡 上市町	1,505,077	EPN 1,488,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 10,540	カドミウム及びその化合物 2,200
5	黒部市	1,467,318	ニッケル化合物 650,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 501,840	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩 を除く。) 111,492
6	高岡市	1,301,625	クロロベンゼン 1,232,000	ポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル 硫酸エステルナトリウム 32,000	ニッケル化合物 13,050
7	下新川郡 入善町	670,116	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 666,400	亜鉛の水溶性化合物 2,673	鉛化合物 415
8	砺波市	299,136	EPN 264,000	鉛化合物 29,133	ふっ化水素及びその水溶性塩 3,228